

北 陸



北陸の景況は、輸出が持ち直したものの、生産活動が横這い、観光が弱含むなど、全体では横這い圏内の動き。

個人消費は、乗用車販売が増加したほか、大型小売店販売も増加し、緩やかな持ち直し。住宅建築は、持家が減少したものの、貸家、分譲住宅が増加し、一進一退。設備投資は、非製造業で慎重姿勢がみられ、伸び悩み。公共工事は、国、独立行政法人等が増加し、上向き。輸出は、眼鏡枠・眼鏡などが増加し、緩やかな持ち直し。

生産活動は、一般機械、電気機械が増加したものの、輸送機械、化学が減少し、横這い。観光は、温泉地、観光地への入込客が減少し、弱含む。雇用は、建設業、製造業、運輸業・郵便業で新規求人数が増加し、改善。

先行きは、緩やかに改善していくとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢